

# 四季の歌

心映の投句  
俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

音もなく木の葉舞い散る黄昏に塀の向こうの声にぎにぎし  
信号のなかなか青にわらぬ間綺麗じやないの木々のもみじ葉  
帰り来て秋刀魚の匂ひ家にみち孫子の揃ふ食卓に座す  
ふたたびは遇はざる人とゆきずりに話のはずむ駅前バス停  
夜更へ思ひきり捨てしブラウスをまた拾ひくる大正生まれ

越智 早苗  
三村 和子  
福田 昌  
白石 信子  
加治 智子

はな・落の句会  
池田一步選

赤いシャツ似合つておりし菊日和  
日の匂ひ木立の匂ひ小春かな  
取り終へし菊の根本へ挿す名札  
軽やかに風に誘はれ散る落葉  
早紅葉を急かせる如く日の眩し  
山里やふくろう鳴いて闇深し  
庭の樹々一枝毎に秋深む  
柿熟る、空雲もなく鶯の笛  
へりコプター音遠ざかる暮の秋  
聞こえるは水音ばかり冬紅葉

香月 眸  
高津 澄子  
熊谷カツミ  
本島真知子  
桑野 園女  
井上タミ子  
永末 公恵  
日高八重子  
松本 三男  
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室  
岩井鬼童選

秀を揃へ杉千本の天高し  
結納の個々の謂れや豊の秋  
捨子花人の恋しき仏たち  
鴉猛り不吉な予感かすめけり  
真つ白な音の飛沫も滝の秋  
狢犬に留守を任せて神の旅  
子の走る姿に涙運動会  
丸出しの辛さ真つ赤に唐辛子  
ペチャクチャと小鳥の会話日本晴  
夜や長し遺影はいつも目覚めるて

松岡 薫枝  
建部三由紀  
長副美恵子  
迫田 昌子  
今井三千代  
家高 恭子  
仲谷ひろえ  
高山 玲子  
山口みち子  
日比生利子

方城句会  
池田一步選

恙身の兄慰めし菊の花  
法螺の音や六根清浄身に入る  
柿狩は思はぬ重さもて余す  
接待を両手で受ける秋遍路  
秋祭近づき漢落ち着かず  
浮かびみる歪みし織部稲光  
幼児も身捨てして秋遍路  
友の来て語る間はなし秋の暮  
隠れ耶蘇遺跡の島や野菊濃し  
信楽の一步退き添ふ石榴

倉石嘉代子  
白石 凡子  
杉 フジエ  
長尾 冨子  
野村 鈴子  
藤井耿之助  
渡邊 一枝  
朝部さよ子  
尾崎 和子  
木村 誠一

## 福智の風

▶日本で以前から叫ばれている「格差」。教育においても、地域や家庭ごとの意識格差から「教育格差」という言葉まで生まれました。しかし本来、子どもは誰しも無限の可能性を宿しており、それを開花させるのは大人の役目です。継承される教育格差。その負の連鎖を絶ち、地域の未来を変えられるかどうかは、わたしたちの意識次第です。(日吉)

▶3週間に渡って開催された文化祭。恥ずかしながら初めて参加しました。アーティストたちが試行錯誤を重ねて作り上げた作品やステージは、とても洗練され、見る人を圧倒。感動を与えてくれる内容でした。その中で気になったことは、観客数が少ないことです。百聞は一見にしかず。来年は多くの住民の参加を切に願います。(久原)



ご利用ください。まちの図書室  
お知らせと新刊の紹介

年末年始休館日/12月29日(土)~1月3日(月)

中央公民館図書室 ☎28-4100

開館時間/9時~17時  
休館日/毎月第3(土)・(日)・年末年始  
貸出期間/2週間[1度に1人6冊まで]  
おはなし会/毎月第3(土)11時~

金田分館図書室 ☎22-2200

開館/9時~17時 [土・日・10時~16時]  
休館日/毎週(土)・毎月第2(土)・年末年始  
貸出期間/1週間[1度に1人6冊まで]

方城分館図書室 ☎22-4300

開館時間/9時~17時  
休館日/毎月第3(土)・年末年始  
貸出期間/1週間[1度に1人6冊まで]



## 県立図書館が新サービスを導入

中央公民館からお知らせ

福岡県立図書館で「遠隔地貸出・返却サービス」が導入されました。最寄りの図書館(室)で、約73万冊の県立図書館の所蔵資料を受け取り・返却できます。このサービスを受けるにはインターネットなどでの県立図書館の登録、貸し出しの申し込みが必要です。また、県内42の図書館から所蔵資料を借りることができる「相互貸借サービス」も行っています。見つからなくてあきらめていた本が見つかるかも。ぜひご利用ください! ☎中央公民館図書室 ☎28-4100

## 世間を騒がせている「話題の本」続々入荷!

町の図書室新刊のご案内



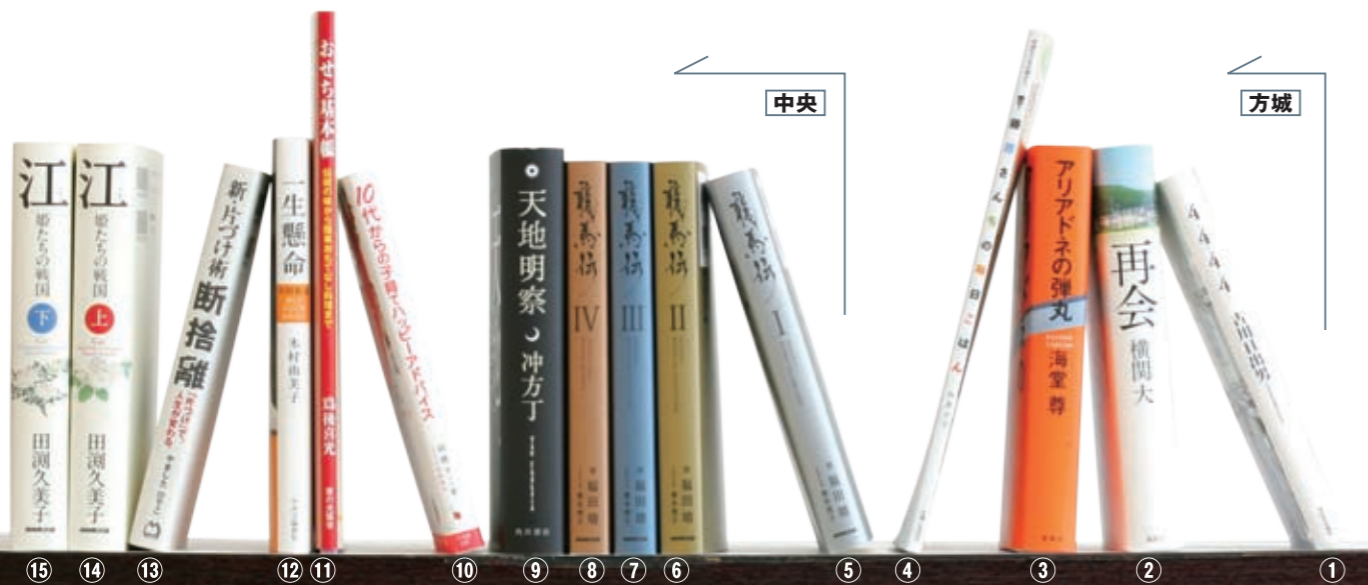
再会 方城 《第56回江戸川乱歩賞受賞作品》  
著/横関大 出版/講談社

23年前、圭介ら小学生4人組は警察官である圭介の父親の遺体を森の中で発見する。時は流れ、新たな殺人事件が発生。凶器は、4人がタイムカプセルに埋めた拳銃。誰がうそをついているのか? 時を越えて衝撃の真相が明らかになっていく。

### 中央 断捨離

著/やましたひでこ 発行/マガジンハウス

「断捨離」とは、ヨガの行法哲学。いらない物を断ち、ガラクタクを捨て、物への執着から離れることで、家と心の中のガラクタクを整理し、人生をご機嫌へと入れ替えるという今までにない新しい片付け術です。あなたはモノを捨てられますか?



### 町内図書室新刊一覧

- ①「4444」古川日出男
- ②「再会」横関大
- ③「アリアドネの弾丸」海堂尊
- ④「藤原さんの毎日」みきママ
- ⑤「龍馬伝」I・IV 福田靖
- ⑥「ノベライズ」青木邦子
- ⑦「2010本屋大賞」天地明察 沖方丁
- ⑧「10代からの子育て」ハッピーアドバイス 明橋大二
- ⑨「おせち基本帳」為後喜光
- ⑩「二生懸命」木村由美子
- ⑪「断捨離」やましたひでこ
- ⑫「断捨離」やましたひでこ
- ⑬「断捨離」やましたひでこ
- ⑭「断捨離」やましたひでこ
- ⑮「断捨離」やましたひでこ

江/上・下 田淵久美子

### すてきな一冊と出会う 一大人が示す読書の習慣

感性や表現力、創造力を高め、人生をより豊かなものにした。時には直接人生に夢や輝きを与えてくれる本。本との出会いから得られることはたくさんあります。大人が読書を楽しみ、子どもが自然と本に親しむ習慣を作りましょう。

「読書生活」  
はじめませんか?

